



こんなモン使ってます～！医療機器あれこれ

iPhoneのご紹介

今回は特集記事でも紹介された「訪問看護ステーションおうばく」さんにお邪魔しまして、大活躍している

iPhoneをご紹介します。病院でもスマートフォンやタブレットを見かけることが増えましたね。病院では電子カルテが導入され10年以上経過しますが、訪問看護ではつい昨年まで日々の記録や日報は紙媒体でした。現在では「iBow (アイボウ)」という専用のアプリが登場し、こちらがiPhoneとともに各訪問看護ステーションに導入されました。アプリ上で訪問の予定を確認でき、記録もすぐに可能。スマホで長文をうつのは大変では？と聞いてみると、なんと音声で文字起こししての記録が！職員同士での情報共有も簡単にできるので、利用者の突然の状態変化にも臨時で訪問するなど柔軟に対応が可能です。

また、地図アプリや動画アプリなど、スマホ標準の機能も当然使用できるので、初めての利用者宅でもナビを利用して簡単・安全に訪問。訪問中には一緒に音楽を聴いたり、体操をしたり、さらには書類や身体の様子を写真撮影して残す、といった従来の訪問では意外とできなかったことができるようになりました。さらに利用しやすくなったそんな訪問看護をぜひよろしくお願いします！

(看護部・金坂)

